

報道関係各位

2019年5月7日
株式会社センシンロボティクス

センシンロボティクス、ドローンを使ったリアルタイム映像共有サービス『SENSYN DC』のiOS/Android/Mac OS アプリを提供開始

DaaS型ドローンソリューションによる業務の完全自動化を目指す株式会社センシンロボティクス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：間下直晃、以下センシンロボティクス）は、ドローンを使ったリアルタイム映像共有サービス『SENSYN DC（センシン ドローンコミュニケーションサービス）』のiOS/Android/Mac OS アプリの提供を開始しました。



当社では、これまで『SENSYN DC』のWindows版のサービスを提供してまいりましたが、各プラットフォームのアプリに対応することでさらに利便性を向上させました。

【SENSYN DC の特徴】

『SENSYN DC』は、ドローンで撮影している映像を、遠隔かつ複数の拠点でリアルタイムに共有しながら、コミュニケーションを取ることができるサービスです。災害発生時や設備点検等の際、現場に赴くことなく、リアルタイムに現場の様子を確認することができるため、即時に状況把握、意思決定することが可能になります。

<< 注意事項 >>

- ※ ご利用には『SENSYN DC』のご契約が必要です。
- ※ スマートフォン版ではドローンの遠隔カメラ操作はできません。
- ※ 快適なご利用のために Wi-Fi でのご利用をお勧めします。
- ※ 3G/4G ネットワークでのご利用では、映像が劣化する可能性があります。

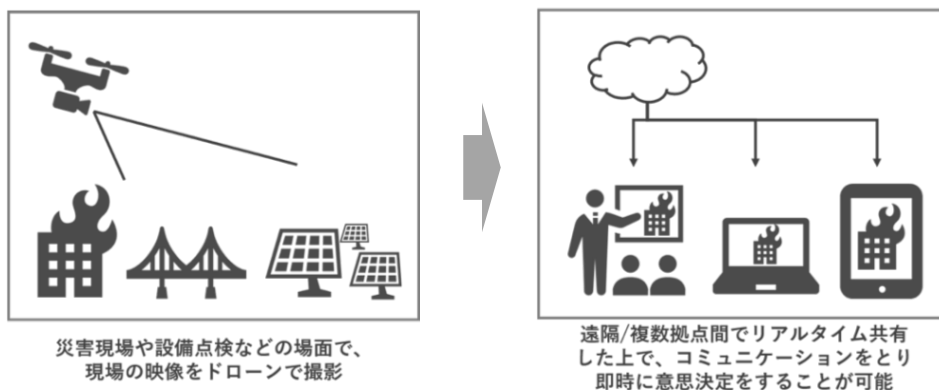
【ご利用シーン】

< 災害発生時 >

ドローンが現場に向かい、人が危険区域に近づくことなく、撮影している映像を対策本部や関係部署とリアルタイムに共有することで、即時に被害状況を把握、的確な対策を講じることができ
ます。

< インフラ設備点検 >

送電線や橋梁など、広域にわたる社会インフラ等の保守・点検に活用することで、専門のスキルを持つ担当者が遠方の現場へ足を運ぶことなく、遠隔からのドローンの映像を通じて現地の状況を把握し、効率的かつ安全な設備点検の実施が可能となります。



【アプリ概要】

名称：SENSYN DC

サービス内容：ドローンの撮影映像を遠隔・複数拠点間でリアルタイム共有

サービス詳細：<https://www.sensyn-robotics.com/solution/sensyndc>

ダウンロード URL：

iOS：<https://itunes.apple.com/jp/app/sensyn-dc/id1459186587?mt=8>

Android：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.sensyn.mobile.dc>

Mac OS：<http://sensyn-robotics.vcube.com/services/download/flow.php>



【動作環境】

- ・ iOS 9.0 以降
- ・ Android 5.0 以降
- ・ Mac OS 10.12 以降

※ご利用には『SENSYN DC』のご契約が必要です。インストールのみではご利用いただけません。

【センシンロボティクスについて】 <http://www.sensyn-robotics.com>

2015年10月の設立以降、『ロボティクスの力で、社会の「当たり前」を進化させていく。』をミッションに掲げ、ロボティクスの力により業務の完全自動化を実現することで、設備点検、災害対策、警備・監視を中心とする様々な領域における、目の前に差し迫った具体的な社会課題に対してチャレンジを続けていきます。

DaaSとは…Drone as a Serviceの略。顧客はドローンを購入することなく、センシンロボティクスのドローンソリューションをサービスとして利用することが可能です。ドローン導入・運用コストの低減やメンテナンス・アップグレード作業からの解放といったメリットがあります。

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿二丁目36番13号 広尾MTRビル7階

設立：2015年10月

代表：代表取締役社長 間下 直晃

【報道関係のお問い合わせ先】

事業企画部 広報担当：妹尾

TEL：03-5488-6106 E-mail：m-senoo@sensyn-robotics.com

広報窓口：武田／小金丸

TEL：090-3102-3659 E-mail：pr@sensyn-robotics.com